

事業者名	宮城県								
機器名	過渡サージ試験装置								
写真									
特徴・用途	車載電装機器の信頼性試験の一つである国際規格ISO7637-2及び-3に準拠した試験が可能。								
設置場所	宮城県産業技術総合センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成27年4月	1	0	1	1	1	0	0	2
	平成27年5月	1	0	1	1	6	0	0	2
	平成27年6月	2	0	1	2	8	0	0	3
	平成27年7月	5	0	2	5	22	0	0	7
	平成27年8月	1	0	1	1	2	0	0	2
	平成27年9月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年10月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年11月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年12月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年1月	4	0	1	4	19	0	0	5
	平成28年2月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年3月	5	0	1	5	30	0	0	6
利用者等の声	国際規格に準拠した信頼性評価が公設試験場で可能となったことで開発スピードが向上し、開発コストの削減につながった。								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-026koho.pdf								

事業者名	宮城県								
機器名	雷サージ試験装置								
写真									
特徴・用途	電子電気機器の信頼性試験の一つである国際規格IEC61000-4-5の最新規格に準拠した試験が可能。								
設置場所	宮城県産業技術総合センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成27年4月	5	0	2	件数(件)	時間(時間)	0	0	7
	平成27年5月	3	0	0	3	5	0	0	3
	平成27年6月	4	0	1	4	10	0	0	5
	平成27年7月	5	0	1	5	9	0	0	6
	平成27年8月	8	0	2	8	16	0	0	10
	平成27年9月	3	0	0	3	4	0	0	3
	平成27年10月	7	0	1	7	20	0	0	8
	平成27年11月	2	0	0	2	4	0	0	2
	平成27年12月	6	0	0	6	13	0	0	6
	平成28年1月	4	0	0	4	18	0	0	4
	平成28年2月	4	0	0	4	25	0	0	4
	平成28年3月	3	0	0	3	11	0	0	3
利用者等の声	最新の国際規格に準拠した信頼性評価が公設試験場で可能となったことで海外(輸出)向け製品の信頼性評価がスムーズに行うことができた。								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-026koho.pdf								

事業者名	宮城県								
機器名	電源周波数フリッカ・ディップ試験装置								
写真									
特徴・用途	電子電気機器の信頼性試験の一つである国際規格IEC61000-3-2, -3及びIEC61000-4-11の最新規格に準拠した試験が可能。								
設置場所	宮城県産業技術総合センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成27年4月	5	0	2	5	10	0	0	7
	平成27年5月	3	0	1	3	7	0	0	4
	平成27年6月	3	0	0	3	5	0	0	3
	平成27年7月	2	0	0	2	2	0	0	2
	平成27年8月	5	0	1	5	9	0	0	6
	平成27年9月	2	0	0	2	9	0	0	2
	平成27年10月	2	0	0	2	2	0	0	2
	平成27年11月	10	0	2	10	16	0	0	12
	平成27年12月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年1月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年2月	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年3月	2	0	0	0	2	3	0	0	2
利用者等の声	最新の国際規格に準拠した信頼性評価が公設試験場で可能となったことで海外(輸出)向け製品の信頼性評価がスムーズに行うことができた。								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-026koho.pdf								

事業者名	宮城県								
機器名	波形観測用アナライザ								
写真									
特徴・用途	磁性材料の誘電率測定, 電磁波吸収特性測定, 高周波回路の周波数特性評価などが可能。								
設置場所	宮城県産業技術総合センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成27年4月	5	0	3	件数(件)	時間(時間)	0	0	8
	平成27年5月	2	0	1	2	2	0	0	3
	平成27年6月	6	0	3	6	31	0	0	9
	平成27年7月	6	0	2	6	30	0	0	8
	平成27年8月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年9月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年10月	4	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年11月	4	0	0	4	6	0	0	4
	平成27年12月	5	0	0	1	4	0	0	1
	平成28年1月	3	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年2月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者等の声	電磁波吸収特性評価で測定精度が良くなり, 特に低周波帯の測定感度が向上したことで, 低周波帯のより正確な磁性材料評価ができるようになってよかった。							
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-026koho.pdf								